

野蒜復興新聞

野蒜まちづくり協議会

新たな要望書を提出

8月5日(火)東松島市役所 応接室にて



8月5日(水)、野

蒜まちづくり協議会より『野蒜地域周辺の環境整備に関する要望書』が東松島市阿部市長へ提出されました。要望内容は次の3点です。

①野蒜駅への案内看板の設置

②野蒜駅周辺の街灯増設

③野蒜地域の公共施設の配置

①野蒜駅への案内看板の設置は、車で野蒜へお越しの方が迷っている光景が見られるため、要望されました。市からは既存の案内看板の他に、旧野蒜駅前と亀岡橋付近に新たに案内標識を設置する他、旧野蒜駅に観光案内板表示を設置す

ると回答がありました。今後、案内板はなるべく早く設置し、外国語での表記も含め、国内外問わず、野蒜・宮戸地域への観光客誘致を目的としていきます。

②野蒜駅周辺の街灯増設は、一部街灯が不足し、暗い所があるため、防犯上の理由で要望されました。他の地域と同様の基準で整備を行うていくとの回答がありました。また、台前亀岡線の一部は電気が通っていない所があるため、年度内にソーラー街灯を設置する予定であると回答がありました。

③野蒜地域の公共施設の配置は、市の計画を可能な限り速やかに地域住民へ示して頂くことを目的に要望されました。高台への病院、福祉、商業施設配置はほぼ決定しており、今後随時、住民に対して説明していくと回答がありました。

野蒜まちづくり協議会役員会

8月21日(金)、第5回野蒜まちづくり協議会役員会が開催されました。本会では、事務局より、行事、専門部会検討委員会の設置、のびる地区民まつり内容企画等の進捗状況について報告が行われました。また、8月5日(水)に市へ要望書を提出した際の報告も行われました。協議事項に於いては、平成27年度野蒜まちづくり協議会第2次補正予算(案)について協議され、原案のとおり承認されました。

復興部会からは、市による復興事業の進捗や、野蒜・宮戸地域の観光開発について近況を知りたいという要望があり、総務部会からは野蒜海岸清掃を、工事による影響を一時休止するという報告がありました。

9月6日(日)に開催される野蒜まちづくり計画策定検討委員会と、その翌週9月13日(日)午後1時30分から開催されるワークショップへの参加協力も併せて呼び掛けられました。

①案内板設置②街灯増設③公共施設配置

顔合わせ会(防集希望世帯)開催



▲ 8月11日(火)高台移転部会の様子

高台移転部会が、8月11日(火)に開催されました。本会では、今後開催予定の顔合わせ会(防集希望世帯)における内容についての協議を行いました。顔合わせ会は、移転先での同じ街区に居住する世帯同士で自己紹介をしながら交流する機会となります。また、生け垣や柵等の外構や隣地境界の施設等の共同整備による費用負担に関する話し合い等の機会も設ける予定です。是非ご参加ください。

顔合わせ会(防集希望世帯)スケジュール

- ① 西部エリア(※終了しました)
8月30日(日)午後2時〜4時
- ② 中央エリア
9月6日(日)午前10時〜12時
- ③ 東部エリア
9月6日(日)午前2時〜4時

会場…小野市民センター

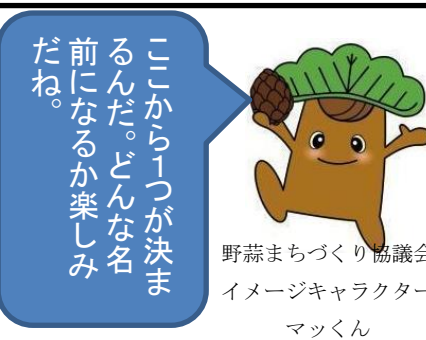
お問い合わせ先(高台移転部会事務局)

東松島市移転対策部生活再建支援課移転支援班 齋藤・千葉
電話…0225(82)1111(内線1494)

10点の名称案候補 出揃う

8月6日(木)に開催された住所表記検討委員会において、7月中旬に皆さまから応募頂いた103点の高台名称案から、10点の名称候補が選定されました。新しい生活をイメージした名称や、野蒜の豊かな自然をイメージした名称等、バラエティに富んだ名称案の候補が出揃いました。8月中旬に、高台へ移転される世帯からの投票が行われ、投票結果をふまえ、最終的な名称案は総会で決められます。また、同委員会において、名称案募集の際に半数以上の案として出された「〇丁目」表記を採用し、東部エリアを「一丁目」、中央エリアを「二丁目」、西部エリアを「三丁目」と表記することにいたしました。

- 名称案の候補一覧■(あいうえお順)
- ① 新のびる
 - ② 新野のびる
 - ③ 鳴瀬のびる
 - ④ のびるが丘
 - ⑤ 野蒜のびる
 - ⑥ 野蒜のびる
 - ⑦ 野蒜のびる
 - ⑧ 野蒜のびる
 - ⑨ 野蒜のびる
 - ⑩ 野蒜のびる



「ここから一つが決まるんだ。どんな名前になるか楽しみだね。」

住戸配置計画等 全体報告説明会 開催のご案内

野蒜 想いのリレー

今回の視察報告会を、9月10日(木)19時〜野蒜市民センターで開催いたします。詳しくは別紙の案内状をご覧ください。奮ってご参加ください。

東松島みらいとし機構(HOPE)のプロジェクトに参加し、野蒜地域の代表としてインドネシア国バンドアチエ市へ行って参りました。津波ミュージアムや記念モニュメントの見学や、地域の人々から震災当時の様子を聞くことができ、充実した約1週間を送ることができました。スマトラ沖地震による津波災害から約10年が経ち、街は復興が進み、活気に満ち溢れている様子でした。街には震災の経験の後世へ伝えていくため、建物や写真等を多く展示していました。その場所にはたくさんの方が訪れており、野蒜地域にもこんなにたくさんの方が訪れてくれる場所を作りたいと思います。帰国後、バンドアチエ市で学んできたことを、これから、野蒜・宮戸地域で実現するため取り組んでいきます。今回、バンドアチエ市で出会った人々と交流を続け、学びを活かして相互復興に繋げていけるように努めていきたいと思っております。今後、野蒜・宮戸地域で活動することが増えていくと思っておりますので、多くの方に参加して頂けたら嬉しいですね。

野蒜地域出身 仙台白百合女子大学4年 木村美早妃

災害公営住宅部会では、9月5日(土)に「住戸配置計画等 全体報告説明会」を開催します。当日は、4月に実施した意向状況調査の結果報告やそれに基づき作成した「住戸配置計画」「住戸プラン集」「ペットエリア」などについて説明します。今後の住戸位置決めに関わる大変重要な内容となりますので、災害公営住宅へ仮申込されている世帯の方は、奮ってご参加ください。

- 「住戸配置計画等 全体報告説明会」
- 開催日 9月5日(土) 10時〜12時
 - 場所 市役所鳴瀬庁舎3階 講義研修室 会議室
 - 持ち物 筆記用具

- ① 災害公営住宅部会の活動概要報告
- ② 意向状況調査の結果報告
- ③ 住戸配置計画・住戸プラン集の説明
- ④ ペットエリアの設定について